

## 5 / いきいき生きる 30 いきいき大学開講式

令和4年度いきいき大学が5月30日（月）開講しました。

開講式には25名が参加し、吉田教育長から「いきいき大学やサークル活動等に参加し、心身ともに健康を維持してください。」と挨拶があり、その後日帰り旅行など全5回を予定している内容について説明がありました。

今年度1回目となる講演は、地域おこし協力隊の大竹翔太隊員を招き、「自然学校ってどんな学校？」をテーマに自然学校についての講演があり、参加者は興味深く聞いていました。



## 6 / 優勝を目指して 2 教育長杯パークゴルフ大会

晴天に恵まれた6月2日（木）、第11回沼田町教育長杯争奪パークゴルフ大会が町民パークゴルフ場で開催され、町内外から69名のパークゴルフ愛好者が集まりました。

開会式で吉田教育長から「去年は新型コロナウイルスの影響で中止となり、2年ぶりの開催です。皆さん、優勝目指して頑張ってください。」と激励があり、その後組ごとに分かれ、白熱した試合が繰り広げられました。



## 6 / 災害に備えて 4 防災訓練

災害に備えた防災訓練を6月4日（土）健康福祉総合センターふれあいで、北海道危機対策課、陸上自衛隊第2特科連隊、沼田町赤十字奉仕団などに協力をいただき、約80名が参加し開催しました。

道危機対策課の河野浩一郎危機対策調整員から防災・災害対応の基本について講演を頂き、その後、段ボールベッドやワンタッチパーテーションを実際に組み立てて、新型コロナウイルス感染症の予防対策を行いながら住民への対応訓練を行いました。

講評で河野危機対策調整員から「災害が起こった時は少ない人数で避難所の設営をしないとイケない。全町民で防災に取り組む意識を引き続きもってほしい。」と話されました。



## 6/8 JR留萌本線の車窓を堪能 和風園 JR ツアー

養護老人ホーム和風園が、利用者からの要望が多かったJR留萌本線石狩沼田駅から近隣市町村の駅まで電車に乗るJRツアーを6月8日（水）から4回に分けて行いました。

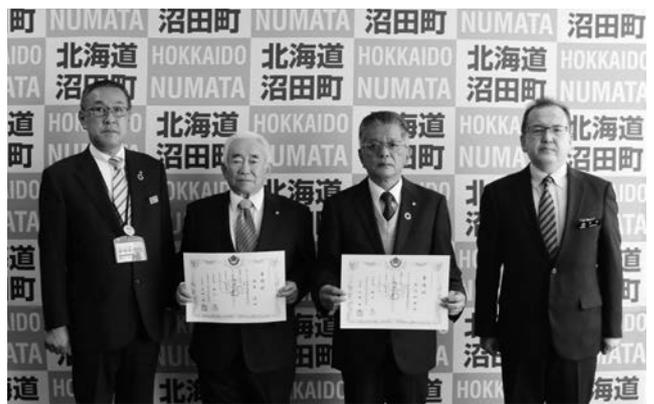
6月8日（水）のJRツアーに参加した利用者9名は、電車に乗ると「素敵な景色だね。」と会話を楽しんだり、写真を撮ったりするなど車窓から見える田園風景を堪能していました。恵比島駅に到着した後は、ほろしん温泉ほたる館に向かい美味しいランチを食べて、大満足の日でした。このJRツアーは、恵比島駅だけではなく留萌駅や深川駅にも訪れる予定です。



## 6/8 自衛隊を身近に 自衛官募集相談員委嘱式

自衛官募集相談員委嘱式が6月8日（水）に行われました。

徳盛透さん（仲町東）と大沼恒雄さん（緑ヶ丘）、荒木勉さん（北竜3）の3名が自衛官募集相談員として委嘱を受け、横山町長から「国の生命・財産を守る自衛官は活躍の場が多々あると思います。今後も自衛官の募集対応よろしくお願ひします。」と挨拶あり、自衛隊旭川地方協力本部の小川副本部長から「自衛官募集状況は、厳しい状況です。少しでも興味がある人がいれば情報提供お願いします。」と話されました。任期は、令和6年4月1日までの2年間です。



## 6/10 今年のリノベのテーマは「解放」 10 北海学園大学セルフリノベ事業提案会

包括連携協定を結んでいる北海学園大学の岡本ゼミに所属する学生7名が、6月10日（金）セルフリノベーションハウス事業の提案会を行いました。

平成29年から続いているこの事業は今年、市内第1南にある「移住交流ハウス」をリノベーションする予定で、「移住したい人と地元の人をつなぐ場」をテーマとして、2つのリノベーション案が発表されました。

発表の後、質疑応答を受け、投票を行った結果、部屋の一部が靴のまま作業できるスペースなどを設置し、みんなが集える場所をイメージして作られた「解放」が採用となりました。

9月中旬の完成に向けて、リノベーション内容をさらに検討し作業に取り掛かっていく予定です。



## 6 / マンツーマンで教えてもらいました 12 陸上自衛隊第2音楽隊が演奏指導

旭川市を中心に活動している陸上自衛隊第2音楽隊の隊員7名から、6月12日(日)沼田中学校吹奏楽部(山崎理優斗部長 8名)が演奏指導を受けました。

これは、昨年12月に町内で行われた沼田町商工会100年記念事業で行われた第2音楽隊の演奏に深く感動した顧問の久保志織先生が演奏会当日に、指導を直接依頼し、音楽隊の隊員も快く快諾し実現したものです。

生徒は各パートに分かれ最初は緊張した面持ちで指導を受けていましたが、楽器の基礎練習の方法や楽器の取り扱い方法などを習ううち、隊員に演奏のコツなどを積極的に質問するようになりました。

山崎部長は「今日習った練習を続けていけば、上手になっていくような気がします。」と話し、指導した隊員の鎌田リーダーは「自分の演奏している楽器に興味を持ってもらい、音楽は素晴らしいものだと思ってもらいたい。」と言葉をかけていました。



## 6 / ゴム手袋の寄贈に感謝 15 使い捨てゴム手袋寄贈を受けました。

新型コロナウイルス感染症の予防対策に役立てて欲しいと、天然ゴム製の使い切り手袋、720箱を無償で提供してくださったMBTリンク株式会社(奈良県)及び株式会社ウィード(千葉県)を代表してMBT研究所の梅田智広教授(奈良県立医科大学)へ感謝状を贈呈しました。

横山町長は「新型コロナウイルス感染症が流行している中、提供していただいたゴム手袋は丈夫で破れにくく、介護施設などの各施設で活用させていただきました。」と感謝を伝えました。



## 6 / 大きくなるのが楽しみ! 16 小学4年生メロン定植体験

沼田小学校(中川浩之校長)4年生の13名がメロンの定植体験を行いました。

毎年行われているこの授業は、町内の農業女性グループ「農天气の会」(藤村富士子代表)が主催しており、メロンの定植や収穫を行うことで子ども達に農業の良さを知ってもらい優しい心を養ってもらうことを目的としています。

児童たちは実際にビニールハウスの中に入り、指導を受けながらメロンの苗を植えていき、定植後の質問の時間では「どうして赤肉、青肉があるの?」や「何種類くらいあるの?」など積極的に手を挙げて質問していました。

今後、メロンの皿敷きや収穫を体験する予定となっています。



## 各事業所等のボランティアを受けました

### 沼田ライオンズクラブ



大型プランターを暮らしの安心センター・和風園など6か所に設置して頂きました。

### 深川更生保護女性会の会員



就業支援センターの花壇に花を植えて頂きました。

### 沼田町赤十字奉仕団



旧沼田厚生クリニック前の町道植樹帯に約800株の色とりどりの花を植えて頂きました。

### 沼田中学校生徒会・吹奏楽部



ゆめっくる前の花壇にマリーゴールドやパンジーなどの花を植えて頂きました。

### 日本緑化中村株式会社



町民パークゴルフ場・暮らしの安心センターにサルビア、マリーゴールド等のプランターを約90個寄贈頂きました。

### 富岡産業株式会社（深川市）



沼田町市街から町民野球場付近に向かって、草刈りボランティアをして頂きました。